

ともに学び 未来を創る 鳥取の体育

～運動・保健の楽しさに浸り 豊かに関わり合いながら 課題を追究する子供～

もっと楽しい体育

価値や特性の実感

楽しさや喜び

よりよい人間関係

つくる/はぐくむ（＝学習の個性化）

【運動領域】

類似の運動（アナログン）による課題の焦点化
自発的なルール作りの場の設定

【保健領域】

養護教諭などの有識者との連携による子供の
健康課題への気付きの場の設定

新たな3つの視点

あつまり、ともに、つながる
（＝協働的な学び）

【運動領域】

ICTと準教科書「わたしたちの体育」のハイブリッド
ふり返り板の活用

【保健領域】

資料をもとにした話合いの場の設定、
教科書「わたしたちの保健」の活用

誰もがアクセスできる（＝指導の個別化）

【運動領域】

易しいゲーム・簡易化されたゲームによる
「易しい体育」の実現

【保健領域】

実験や体験的な活動の充実

第3期スポーツ基本計画（2022/スポーツ庁）
中央教育審議会答申（2021/文部科学省）

運動の特性を活かした学び

運動の楽しみ方の明確化
運動の楽しさに迫る工夫
単元のねらいを明確にした指導と評価

多様な関わり方と関連付けた学び

「する・みる・支える・知る」の
視点の明確化
「健康課題の明確化」「原則や概念
に迫る工夫」「行動化や環境づくり
につなげる工夫」の明確化

第61回中・四国小学校体育研究大会（鳥取大会）

運動（保健）の価値を実感できる学び

フェアプレイが広がる手立て
運動の多様な楽しみ方を共有する工夫
健康課題を主体的に解決する学習の工夫

「勢いのある鳥取の体育」第52回中・四国小学校体育研究大会（鳥取大会）

体育の基礎的条件

学習の勢い

・運動時間の確保
・学習規律

学習の雰囲気

・教師の肯定的な働きかけ
・子供のよりよい人間関係